

学びあい 思いあい 高めあいのできる児童の育成

中 学校だより

NAKANOCHO Elementary School 令和元年10月1日(火)

10月

今日から10月になりました。学校生活も速いもので6ヶ月が過ぎ、ちょうど折り返し地点を過ぎました。何もかもが初めてだった1年生も、すっかり小学校の生活に慣れ、あと数ヶ月もすると次の1年生を迎える準備に入るようになります。本当に1年間ははやいものです。そんな中であっても、子どもたちは日々少しずつですが成長しています。できなかったことができるようになっていきます。そんな、ちょっとした成長や変化をできる限り見逃さないようにしていきたいものです。学校も保護者の皆様と子どもたちのちょっとした成長や変化を共有していくことで、よりよい成長を支えることができるのではないかと思います。残り半分の期間、これまで以上にご協力お願いいたします。



5年生 3泊4日 合同宿泊体験学習

2日目のダンス大会。
みんなとってもノリノリで、すごく盛り上がりました。応援に来られた先生方も感動しておられました。子どもたちから出たプログラムだったのですが、大成功！！(中之町小で行ったヒップホップダンスが発案のきっかけのようです)

5年生が、9月17日～20日にかけて、広島県立福山少年自然の家で、三原小学校、深小学校、中之町小学校の3校合同の宿泊体験学習に行ってきました。テーマは「ミッション・インポッシブル！～未来の仲間と本気で関わり 未来の自分たちの姿を描く～」です。先生を頼るのではなく、自分たちで動き、活動することで、仲間との絆を深め、感謝の気持ちを育むことを目標に4日間過ごしました。

最初は、見えない学校間の壁がありましたし、しおり等計画を見て行動するということがどういうことなのかわかっておらず心配しました。しかし、三日目に行ってみ

ますと、雰囲気は初日とは全然違っていました。学校間の見えない壁はなくなり、先生よりも詳しくスケジュールを頭の中に入れて、自分たちで活動する子どもたちの姿がありました。今回は2回、ご飯を炊いてカレーを作って食べました。1回目はおかゆにサラサラのカレーだったという班も、2回目はつやつやのご飯にとろとろカレーと大満足の出来。火を燃やす準備も手際よく、早過ぎて点火の時間を20分も待つぐらいの上達。子どもって本当にすごいです。伸びしろいっぱいです。

4日間、自分たちで緊張しながら頑張った分、改めて、家族の皆さんへの感謝の思いを深めることができたのではないかと思います。

体験が終わってからの5年生はその後どうでしょうか。一回り成長した姿を見せてくれているのではないかと思います。



キャンプファイヤー

今回は一人ずつ、トーチ棒を手にしました。さいわい風もなく、無事全員のトーチ棒に火をともしることができました。100本を超える火が灯ると、子どもたちも真剣、圧巻でした。

